

2021年度 個人研究実績・成果報告書

2022年 4月 1日

所属	会計ファイナンス 研究科	職名	教授	氏名	出村 仁志
研究課題	国税通則法における重加算税制度に関する研究				
研究キーワード	申告納税制度、脱税、重加 算税、隠蔽、仮装	当年度計画に対す る達成度	4.当初の計画どおり研究が進まなかった		
関連する SDGs項目	4. 質の高い教育をみんなに	10. 人や国の不平等をなくそう	該当なし	該当なし	
<p>1. 研究成果の概要</p> <p>研究計画に沿って研究を進めたが、新たに担当した授業の準備や実施に事務量がかかり、加えて、遠隔授業と対面授業の中途での切替えへの対応等にも一定の事務量を要したこと等から、当初の計画通りには研究が進まなかった。</p> <p>次年度は計画に沿って研究を進め、論文の作成等の成果をあげることとしたい。</p> <p>2. 著書・論文・学会発表等（査読の有無及び海外研究機関等の研究者との国際共著論文がある場合は必ず記載）</p> <p>【論文（査読あり）】</p> <p>なし。</p> <p>【著書・論文（査読なし）】</p> <p>なし。</p> <p>【学会発表等】</p> <p>なし。</p> <p>3. 主な経費</p> <p>研究に必要な書籍やプリンターのトナーを購入した。</p> <p>4. その他の特筆すべき事項（表彰、研究資金の受入状況等）</p> <p>なし。</p>					

(本文は2ページ以内にまとめること)